

事業番号	07 04 13	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	伝統的工芸品産業魅力アップ・創造事業費			担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト	6-5-4 誇りある暮らし実現		課・室	ものづくり振興課		
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信		E-mail	mono@pref.nagano.lg.jp		
		6 信州ブランドの確立		実施期間	H27 ~		

1 事業の概要

目指す姿	伝統的工芸品の持つ手作り、天然素材の味わい深さなどの魅力や価値をアピールし、県内外への販路開拓を進めるとともに、伝統的技術・技法の継承など産地の実情に応じた後継者の育成・確保に取り組み、伝統的工芸品の魅力向上と産地の活性化を図る。		
現状 (予算編成時)	伝統的工芸品産業は、ライフスタイルの変化や安価な輸入品の拡大、産地・製品の知名度不足等により需要が低迷するとともに、産地従業者の減少・高齢化等により後継者が不足するなど多くの課題を抱えている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 伝統的工芸品産業は信州の歴史と文化を象徴する重要な地域ブランドであるが、量産が効かず 零細な事業者が多いため、県が関与して支援する必要がある。	
	県民との協働による実施：実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	技術伝承講習会参加産地数:8産地 展示会・商談会開催・出展件数:6件				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
	産地活性化プロジェクト	委託料	0	0	4,018
	伝統的工芸品イノベータ交流会	委託料	0	0	519
	伝統工芸技術伝承講習会	委託料	3,140	1,231	2,763
	産地経営者等に対する経営マネジメント支援	委託料	2,967	5,257	0
	移住交流に向けた伝統的工芸品魅力発信セミナー	委託料	0	0	1,403
伝統的工芸品産業インターンシップ	委託料	0	0	790	
新規就業者の定着促進支援	交付金	0	0	1,037	
展示商談会の開催・出展	委託料	18,404	15,798	5,498	
総合的支援体制	委託料	10,123	5,674	7,172	
	合計	34,634	27,960	23,200	

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算			34,634	23,200
	補正予算				
	合計(A)	0	0	34,634	23,200
	一般財源				23,200
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	34,634	0
	決算額(B)			27,960	
概算職員数(人)			0.40	0.40	
概算人件費(C)	0	0	3,310	3,310	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	31,270	26,510	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28
		目標	成果	達成状況	目標
技術伝承講習会参加産地数	4	8	6	未達成	7
展示会・商談会開催・出展件数	4	6	6	達成	6

目標に対する成果の状況	展示会・商談会開催・出展件数は、成果目標を達成した。 技術伝承講習会参加産地数は、特定の産地への講習を重点的に実施したため、目標を達成することができなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	伝統的工芸品の魅力向上と産地の活性化をより効果的にするため、学生等を対象としたインターンシップや新規就業者への産地定着助成金支給なども実施する。